

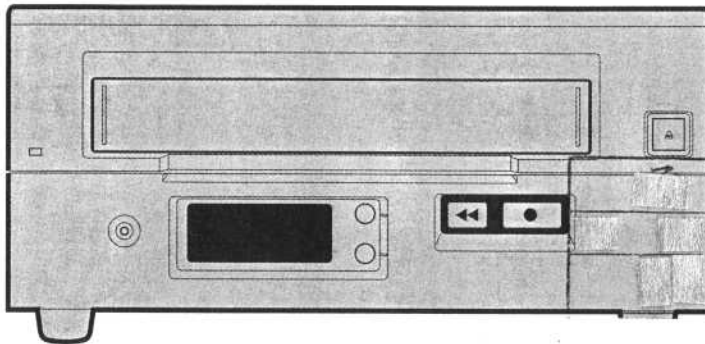
業務用ビデオ

品番 AG-6124

取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。

VHS



保証書別添

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、お受け取りください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

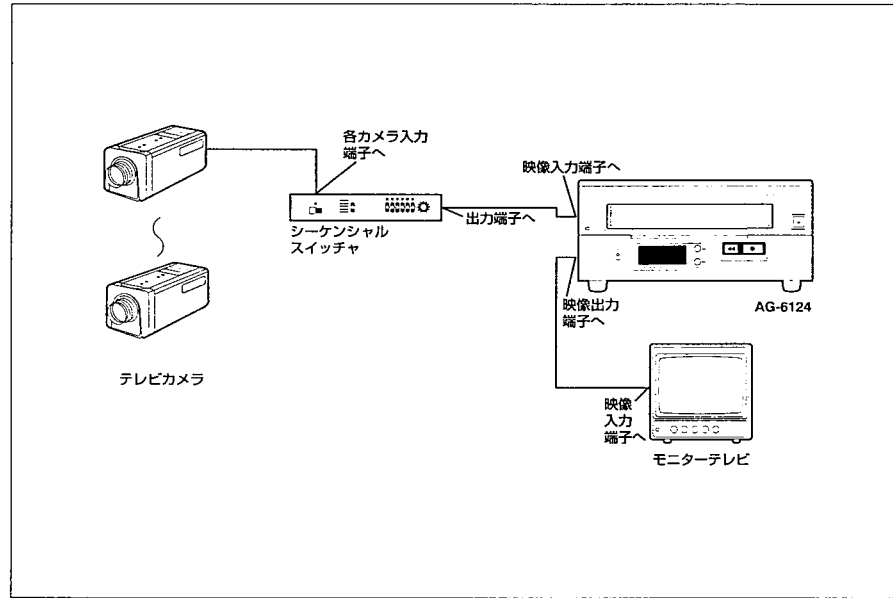
- このビデオには **VHS** マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。
- 著作権（録画テープの取扱い）
あなたがビデオで録画したテープは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。

• 日常点検のお願い

このビデオは長時間の使用に耐えるよう設計されておりますが、毎日の運転の始めに前日の記録部分を数カウント巻戻しを行ない、再生画像に異常のないことを確認してから操作してください。
また、本機はタイムデートジェネレータの内蔵により、日付時刻の表示ができますが動作環境により時刻の誤差が生じますので、運転の前に必ず時刻の確認を行なってください。

VTR監視・観察システム例

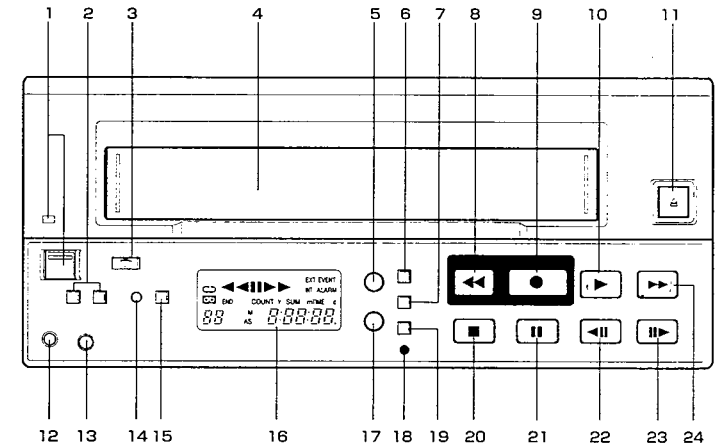
シーケンシャルスイッチャを使ったシステム例



●シーケンシャルスイッチャとのシステムには、ゲンロック同期をかけるビデオカメラをおすすめします。

カメラ入力端子にカラーカメラと白黒カメラの信号を同時に入力しないでください。同時に入力すると、モニター画面上で同期が乱れたり、ノイズが発生する場合があります。

各部のなまえとはたらき



1. 電源スイッチ/電源ランプ
このスイッチを押すと電源が入り、ランプが点灯します。再度押すと、電源が切れ、ランプが消灯します。
2. トラッキング (-、+) ボタン
トラッキング調整用ボタンです。再生画面にノイズが現れた時、なるべくきれいな画面になるようにボタンを押して調整します。2つのボタンを同時に押すと、トラッキングは自動的に調整されます。
3. メニュー/録画ロックスイッチ
このスイッチを「録画ロック」側にすると、録画中は時間モードおよび操作ボタン、電源スイッチの操作はできなくなります。また「メニュー」側にすると、メニュー画面が表示されます。
4. カセットホルダ
ビデオカセットの挿入口です。
5. 録画表示ランプ
録画中に点灯します。録画をリセットすると消灯します。
6. リセットボタン
このボタンを押すとカウンタの表示が0:00:00になります。
7. カウンターモード/サーチ切替ボタン
このボタンを押すとディスプレイ部の表示が時刻/カウンタ/カウンタメモリ/アラームサーチに変わります。カウンタメモリ時はディスプレイ部に「M」マークが現れます。この状態で早送り、巻戻しをするとカウンタが0:00:00付近で自動的に停止します。アラームサーチ時はディスプレイ部に「AS」マークが現れます。この状態で早送り、巻戻しをするとアラーム録画部分で自動的に静止画再生になります。
8. 巻戻しボタン
押すと、テープを巻戻します。再生中に押し続けると、巻戻し再生状態になります。録画中に押すと、テープは一時的に逆方向に走行し、録画した部分を再生した後、録画状態に戻ります。
9. 録画ボタン
押すと、録画が始まります。
10. 再生 (ページ) ボタン
押すと再生が始まります。メニュー画面時はメニュー画面のページを送ります。
11. 取出しボタン
ビデオカセットを取り出す時に使用します。

12. リモコン端子

別売品のリモートコントローラAG-A11を接続する端子です。

13. マイク入力端子

外部マイクの入力端子（M3ジャック）です。この端子と音声入力端子に同時に信号を入力すると、この端子が優先します。

14. 内部タイマー表示ランプ

内部タイマー録画モード時に点灯します。

15. 録画モードボタン/タイマーモードボタン

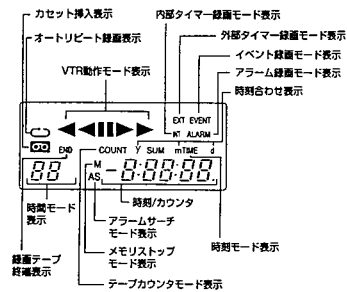
内部タイマー録画または外部タイマー録画の選択ボタンです。ディスプレイ部に以下の表示が点灯します。

INT : 内部タイマーで設定した時刻になると自動的に電源が入/切になり、録画を開始/停止します。

表示なし：タイマー録画をしない時。

EXT : 外部電源が入になると自動的に録画になります。

16. ディスプレイ部



・動作モード表示

動作モード	表示
再生	▶▶
録画	▶▶ 録画表示ランプ点灯
静止画	■
録画一時停止	■ 録画表示ランプ点灯
録画チェック	▶▶ 録画表示ランプ点灯
早送り	▶▶▶▶
巻戻し	◀◀◀◀
早送り再生	▶▶▶▶
巻戻し再生	◀◀◀◀
正コマ送り	■
逆コマ送り	■

・エラーメッセージ

動作中、異常が発生した場合、エラーコードを表示します。

E-2 : ビデオカセット挿入部分が異常です。

E-3 : ビデオカセットテープのローディング部分が異常です。

E-4 : シリンド部分が異常です。

E-5 : テープ走行部分が異常です。

d : 結露の発生

E-2~E-5 : 発生の場合、販売店にご相談ください。

17. アラーム表示ランプ

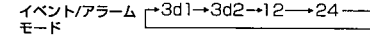
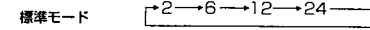
アラーム録画中に点灯します。アラーム録画が終了すると点滅します。

18. 時刻合せボタン

時刻を合わせる時に使用します。

19. 時間モードボタン

録画および再生の時間モードを選択する時に使用します。このボタンを押すたびに以下のよう時間モードが変わります。



20. 停止 (シフト) ボタン

押すとテープの走行が停止します。メニュー画面時に押すと、設定項目が下方向に移動します。

21. 一時停止/静止 (シフト) ボタン

録画中にこのボタンを押すとテープ走行は一時停止します。再生中にこのボタンを押すとテープ走行は一時停止し、モニターテレビには静止画像が現れます。再度押すと、テープ走行が始まります。メニュー画面時に押すと、設定項目が右方向に移動します。

22. 逆コマ送り (セット) ボタン

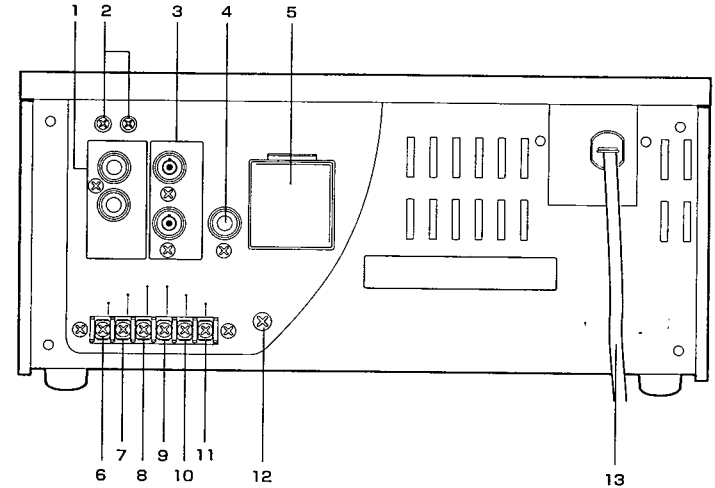
静止画再生中にこのボタンを押し続けると、逆方向に画面をコマ送りします。ボタンを離すと、静止画に戻ります。メニュー画面時は、項目を変更（数値減少）するときに使用します。

23. コマ送り (セット) ボタン

静止画再生中にこのボタンを押し続けると、正方向に画面をコマ送りします。ボタンを離すと、静止画に戻ります。メニュー画面時は、項目を変更（数値増加）するときに使用します。

24. 早送りボタン

押すとテープを早送ります。再生中に押し続けると、早送り再生状態になります。



1. 音声入力/出力端子

音声入力/出力端子（ピンジャック）です。

2. 垂直同期調整ボリューム (2h, 6h)

静止画再生時、モニターテレビの画像が上下に揺れる時は、このボリュームを小さいドライバーで回して調整します。

3. 映像入力/出力端子

BNCコネクタの映像入力/出力端子です。入力端子はビデオカメラなどへ、出力端子はモニターテレビなどへ接続します。

4. カメラ切換出力端子

カメラ切換の出力端子です。シーケンシャルスイッチャーに接続します。

5. バッテリー装着部

バッテリーを装着します。

6. アラーム入力端子

アラーム録画の入力端子です。外部センサーを接続します。

7. アース端子

8. アラームリセット端子

アラーム録画を解除させる入力端子です。+4 ~ +14VのDC電圧が必要です。

9. 時刻合せ端子

時刻を合わせる時に使用します。(12ページ参照)

10. テープ終端出力端子

録画中にカセットテープが終端になると、外部に設けた警報装置を動作させます。

11. オートオフ出力端子

本機に異常が生じた時、外部に設けた警報装置を動作させます。

12. アース端子

13. 電源コード

メニュー画面

メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定すると、モニターテレビにメニュー画面が表示されます。また、メニュー/録画ロックスイッチを「切」にすると、通常画面に戻ります。

- メニュー画面が表示されている時にページボタン、シフトボタン、セットボタンで各項目を設定します。
- ページボタンでメニュー画面のページを送ります。(ページのアップ)
- シフトボタンで項目を移動します。(下/右方向)
- セットボタンで項目を変更します。(数値減少/増加)

メニュー画面1

メニュー画面1はモニターテレビ上に映し出されている日付・時刻表示と録画モードロックの設定の他に、アワーメータが表示されます。

(TIME ADJUST)	P1	
94- 1-01 SAT		①
0:00:00		②
(REC LOCK)		
MODE OFF		③
(HOUR METER)		
00000H		④

- ① 日付設定 (10ページ参照)
- ② 時刻設定 (11ページ参照)
- ③ 録画モードロック
- ④ アワーメータ (30ページ参照)
本機の総使用時間 (シリンダの総回転時間) を表示

メニュー画面2

メニュー画面2ではアラーム録画モードの設定を行います。

(EVENT/ALARM)	P2	
MODE OFF		⑤
T-MODE 2H		⑥
DURATION 0.5MIN		⑦
(RECALL) -		⑧
-		
-		
-		
-		

- ⑤ アラーム録画モードの選択 (24ページ参照)
アラーム入力があった場合の録画モードの選択 (OFF→ALARM →EVENT/ALARM)
- ⑥ アラーム録画時間モードの選択
タイムラプスモードで録画中にアラーム入力があると、録画時間モードが指定したモード(2H/6H)に切り替わり、異常事態を克明に記録します。
- ⑦ アラーム録画間隔の設定
アラーム録画を開始してから終了するまでの時間を設定します。0.5分から3分まで30秒単位で設定できます。(0.5→1.0→1.5→2.0→2.5→3→CONTINUE→MANUAL)
CONTINUE: テープ終端までアラーム録画します。
MANUAL: アラーム入力が継続している間、アラーム録画します。

ご注意

アラーム録画間隔の設定をメニュー画面2の「MANUAL」にする場合は、メニュー画面3のTAPE ENDを「REPEAT」以外に設定してください。

- ⑧ アラームリコール (25ページ参照)
アラーム信号の入力時刻の確認 (最大6個まで)

メニュー画面3

メニュー画面3ではモニターテレビ上の表示位置やVTRモードの各種設定を行ないます。

(DISPLAY)	P3	
POSITION L-UPPER		⑨
(REC MODE)		
TAPE IN STOP		⑩
TAPE END STOP		⑪
REC T-MODE OFF		⑫
(VIDEO MODE)		
MODE AUTO		⑬
SHARPNESS OFF		⑭
12/24H PLAY ON		⑮

- ⑨ 表示位置の選択 (13ページ参照)
モニターテレビ上の日付・時刻の表示位置を選択します。(L-UPPER→R-UPPER→L-BOTTOM→R-BOTTOM→CENTER→OFF)
- ⑩ カセット挿入時のVTR動作選択
STOP : 停止モード
REC : カセットを挿入するだけで、録画が自動的に開始されます。
REW → REC : カセットを入れると、いったんテープ始端まで巻戻してから録画が自動的に開始されます。
- ⑪ 録画中にテープ終端を検知した時の動作選択 (22ページ参照)
STOP : 停止モード
REW : テープ始端までオートリワインドし、停止します。
REPEAT : テープ始端までオートリワインドし、繰り返し録画します。
- ⑫ 録画時間モードの選択
録画が開始すると、必ず設定した時間モードになります。(OFF→2H→6H→12H→24H)
OFF : 前面の録画モードボタンで任意に時間モードを設定できます。録画中に変更することもできます。
- ⑬ 映像信号モード
カラー/白黒自動切換え回路の動きを選択します。
AUTO : 映像入力信号または再生信号の種類に応じて自動的に判別し、カラーまたは白黒モードに切換えます。
B/W : 強制的に白黒モードになります。
- ⑭ 再生画質の選択
再生画質の輪郭を強調することができます。
OFF : 通常モード
ON : 輪郭を強調した画質になります。
- ⑮ 12/24Hモードの再生方式
タイムラプスモード再生時の再生方式を切替えます。12/24Hモードで録画したテープの再生時に「ON」にして使います。

メニュー画面4

メニュー画面4では内部タイマー録画モードの設定を行ないます。

(INTERNAL TIMER REC)	P2	
(TIMER) START STOP		⑯
SUN OFF		
MON OFF		
TUE OFF		
WED OFF		
THU OFF		
FRI OFF		
SAT OFF		
DLY OFF		

- ⑯ 内部タイマー録画モードの設定 (17ページ参照)
ウィークリータイマー録画およびデイリータイマー録画を設定します。(OFF/ON)
OFF : 内部タイマー録画が設定されません。
ON : 内部タイマー録画が設定されます。(このとき、開始時刻と終了時刻を設定します。)

ご注意

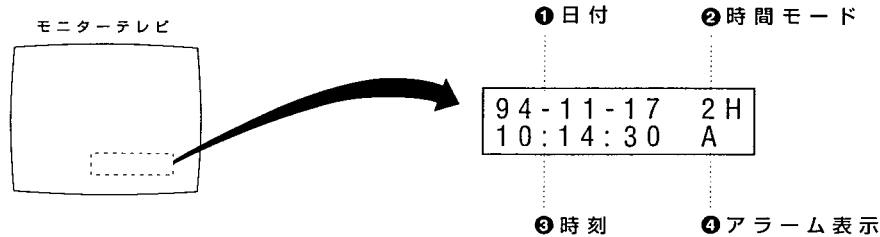
日付・時刻が設定されていないときは、内部タイマー録画は動作しません。

ご注意

- メニュー画面は、本機が再生中は表示されません。

日付・時刻の設定

本機はタイムデートジェネレータを内蔵していますので日付、時刻などの重畳記録ができます。電源を入れますと画面には、年月日、時刻、時間モードが表示されます。(通常画面の場合)

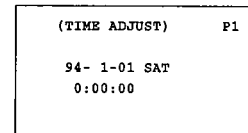


- ① 日付
西暦年で表示されます。(年-月-日の順)
- ② 時間モード
時間モードボタンを押して設定します。
録画中以外に点滅します。
- ③ 時刻
24時間表示です。
- ④ アラーム表示
アラーム録画時に表示します。

操作順序	操作	モニター表示	ディスプレイ部
1	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側にします。メニュー画面1が表示され、「年」の項目が点滅します。 メニュー <input type="checkbox"/> 録画ロック	メニュー画面1 (TIME ADJUST) P1 94- 1-01 SAT 0:00:00	
2	セット (+, -) ボタンを押して「95」に設定します。 逆コマ送り コマ送り - セット +	(TIME ADJUST) P1 95- 1-01 SUN 0:00:00	
3	シフト (>) ボタンを押すと「月」の項目が点滅します。 セット (+, -) ボタンを押して「2」に設定します。 一時停止 逆コマ送り コマ送り - セット +	(TIME ADJUST) P1 95- 2-01 WED 0:00:00	

操作順序	操作	モニター表示	ディスプレイ部
4	シフト (>) ボタンを押すと「日」の項目が点滅します。 セット (+, -) ボタンを押して「17」に設定します。 一時停止 逆コマ送り コマ送り - セット +	(TIME ADJUST) P1 95- 2-17 FRI 0:00:00	
5	シフト (V) ボタンを押すと「時」の項目が点滅します。 セット (+, -) ボタンを押して「3」に設定します。 停止 逆コマ送り コマ送り - セット +	(TIME ADJUST) P1 95- 2-17 FRI 3:00:00	
6	シフト (>) ボタンを押すと「分」の項目が点滅します。 セット (+, -) ボタンを押して「25」に設定します。 一時停止 逆コマ送り コマ送り - セット +	(TIME ADJUST) P1 95- 2-17 FRI 3:25:00	
7	メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にすると、自動的に設定した日付と時刻でスタートします。 ただし、「メニュー」にしても時刻を変更しなかった場合はそのまま時刻を進めます。 メニュー <input type="checkbox"/> 録画ロック	(TIME ADJUST) P1 95- 2-17 FRI 3:25:00	

- 日付と時刻の表示を消す場合は、メニュー画面3の(DISPLAY) 項目のPOSITIONを「OFF」に設定します。
- 一週間以内の停電が起こっても日付・時刻と他のディスプレイ表示(時間モード)のデータはメモリーされています。(ただし、3日以上の通電を継続した場合に限ります。)
- ご購入時または長期ご使用にならない場合は、データはメモリーされず、以下の表示がでます。



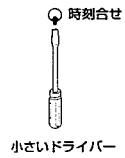
- 西暦年の設定により、うるう年の対応が自動的に調整されています。
- 時刻は温度差などにより、月差で最大±60秒ずれることがありますが、故障ではありません。定期的な時刻の再設定を行ってください。

時刻合わせ

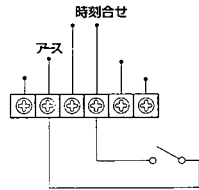
時刻合わせボタンまたは後面の時刻合わせ端子入力により00分から±15分間の時刻を00分にするができます。

<例> 20:13 20:48 20:35
 ↓ ↓ ↓
 20:00 21:00 20:35 (変化しません。)

■ 時刻合わせボタン

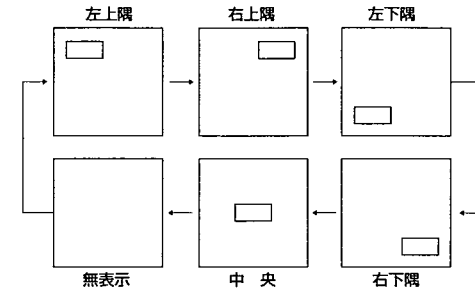


■ 時刻合わせ入力端子



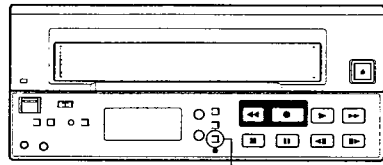
タイムデート表示位置

モニターテレビに表示される日付・時刻の表示位置は、メニュー画面3の「DISPLAY」項目を変更することにより、以下のようになります。



操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	<p>メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにメニュー画面3を表示します。</p>	<p>メニュー画面3</p> <pre>(DISPLAY) P3 POSITION L-UPPER (REC MODE) TAPE IN STOP TAPE END STOP REC T-MODE OFF (VIDEO MODE) MODE AUTO SHARPNESS OFF 12/24H PLAY ON</pre>
2	<p>セットボタン (+または-) を押して希望の表示位置を表示させます。</p>	<pre>(DISPLAY) P3 POSITION L-BOTTOM (REC MODE) TAPE IN STOP TAPE END STOP REC T-MODE OFF</pre>
3	<p>設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻り、選択した位置に日付・時刻が表示されます。</p>	<pre>94- 6-25 24H 4:15:23</pre>

時間モードの選びかた



時間モードボタン

下の表を参考に、ご使用の目的に合わせて、各モードを選んでください。

テープ種類 モード	記録可能時間 (時間)				映像記録 間隔 (秒)	音声記録	カメラ切換 間隔 (秒)	テープ走行 方法
	NV-T120	NV-T90	NV-T60	NV-T30				
2時間	2	1.5	1	0.5	1/60	可	1/30	連続走行 33.35mm/秒
6時間	6	4.5	3	1.5	1/60	可	1/30	11.12mm/秒
12時間	12	9	6	3	0.116	可	0.116	連続走行 4.76mm/秒
24時間	24	18	12	6	0.216	可	0.216	連続走行 2.56mm/秒

1-6

メモ

- 本機は、NV-T120 のカセットテープを基準に設計されています。
- ビデオカセットの種類により、記録可能な時間は異なります。
- すべての時間モードで音声記録ができます。
- 12時間、24時間モードはタイムラプスモードです。映像をコマ抜き記録して、長時間の録画、再生ができます。
- タイムラプス(12時間、24時間)モードで記録したテープは2時間モードでクイックモーションの再生ができます。
- 2時間モードで記録したテープは、タイムラプス(12時間、24時間)モードにより、スローモーションの再生ができます。
- 6時間(2時間)モードで記録したテープは2時間(6時間)モードで再生できません。

カセットテープの選び方

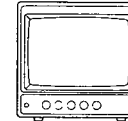
本機は監視・保安・観覧など高信頼性を要求される商品として設計されたものです。録画の信頼性を確保するために、下記のパナソニックビデオテープのご使用をおすすめします。

- <VHSテープ>
- NV-T120
 - NV-T120HG
 - NV-T90
 - NV-T90HG
 - NV-T60
 - NV-T60HG
 - NV-T30
 - NV-T30HG

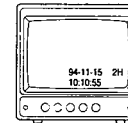
なお、本機に160分、180分テープを使用することは避けさせていただきますようお願い致します。

録画のしかた

1. 接続機器の電源を入れます。
2. モニターテレビにビデオカメラの映像が正しく映るよう調整します。



3. モニターテレビの日付・時刻の表示が正しく調整されているか確認します。



4. 本機にカセットテープを入れます。挿入するカセットテープのツメが付いているか確認してください。

5. タイマー録画、オートリピート録画、アラーム録画、停電復帰録画などの録画機能を設定します。

6. 記録する時間モードを選びます。



7. 録画ボタンを押します。



メモ

- 録画中に一時停止/静止ボタンを押すと、本機は一時停止状態になり、約5分以上続くと停止モードに移行します。
- 再生中に一時停止/静止ボタンを押してから次に録画ボタンを押すとE-E画に切り替わります。この場合には、一時停止/静止ボタンを再度押すと録画モードにできません。
- 録画中に一時停止/静止ボタンを押した後、再度録画状態にした場合は、きれいな磁気撮りはできません。
- メニュー/録画ロックスイッチを「切」側に設定している場合は、録画中に他の操作をすることができます。
- 停電復帰録画が実行される場合、万一停電が発生しても約1週間以内であれば同じ時間モードで録画を継続することができます。(ただし、3日以上通電を継続した場合)
- オートリピート録画、タイマー録画を行なう場合には、日常点検を忘れないようにしてください。
- 白黒カメラからの映像を記録する場合には、メニュー画面3の映像信号モードを「B/W」にします。
- 録画中は電源スイッチを「入」にしたまま電源の供給をとめると、テープの巻きははじめ付近では未記録部分ができ、テープの巻き終り付近では重ね録画になりますが、これは故障ではありません。

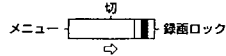
よりよい録画のしかた

本機は、監視・観察などの長時間連続運転をより確実にするために、録画の安全機能がついています。下記をよくお読みの上、ご使用ください。

録画モードロック

録画中に、電源スイッチはもちろんのこと、時間モードや操作ボタンなどの切換えをできなくし、録画モードを継続したい場合 次の2の方法があります。

- 1 メニュー/録画ロックスイッチを「録画ロック」側に切換えます。



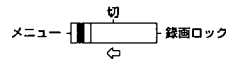
- 2 メニュー画面P.1のREC/LOCKの項目を「ON」にします。(注参照)

以下のスイッチまたは端子はメニュー/録画ロックスイッチを「録画ロック」側にしても動作します。

- アラーム入力端子、アラームリセット端子
- 録画チェックボタン

アワーメータ

ご使用時間により、本機内部の部品の清掃、交換などの定期保守点検の整備に役立てるものです。メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側にするとモニターテレビに日付・時刻設定表示の他に、アワーメータが表示されます。



(TIME ADJUST)	P1
94- 1-01 SAT	
0:00:00	
(REC LOCK)	
MODE	OFF
(HOUR METER)	
00000H	

メニュー/録画ロックスイッチを「切」にすると通常画面に戻ります。

録画チェック

録画中に巻戻しボタンを押すと、テープは一時的に逆方向に走行し録画部分を再生します。毎日のシステム機器の動作を確認することができます。



停電復帰録画

録画中に停電があり、約一週間以内に停電復帰した後、本機は自動的に録画を開始します。
 • 停電時に、ビデオヘッドとビデオテープを保護するテールブルーミングの安全保護が働きます。

停電復帰前	停電復帰後
• 停止、再生、早送り	停止モード になります。
• 録画	録画モード になります。
• オートリワインド • オートリピート録画	停電復帰以前のモード中のオートリワインドに戻ります。
• イベント録画の録画一時停止	録画と録画一時停止をくり返します。

- 停電が起きてから約停電補償時間以上経って電源が復帰した場合、自動的に、EXT REC モードになり、24H モード録画を行います。但し、メニュー画面3のREC T-MODEをOFF 以外に設定しているときは設定した時間モードで録画します。

ご注意)
一度録画モードになると、メニュー画面1の「REC LOCK」の項目を「OFF」にしないと録画を解除できません。

タイマー録画

タイマー録画には内部タイマーによる録画と外部タイマーによる録画の2通りがあります。

内部タイマー録画

開始時刻と終了時刻

開始時刻と終了時刻を設定するときには、下記の点に気を付けて設定してください。

- 開始時刻よりも終了時刻の設定値が大きいとき
その日の開始時刻で録画が開始され、その日の終了時刻で録画が終了します。

例) 8:30 < 17:00

- 終了時刻よりも開始時刻の設定値が大きい、または毎週録画(ウィークリータイマー)の開始時刻と終了時刻が同じであるとき
その日の開始時刻で録画が開始され、次の日の終了時刻で録画が終了します。

例) 17:00 < 8:30

- 開始時刻と終了時刻が同じであるとき(毎週録画時)
その日の8:30から録画開始され、次の日の8:30で録画が終了します。

例) 8:30 = 8:30

終日録画したい時は、開始時刻と終了時刻を00:00に設定します。

- 毎週録画(ウィークリータイマー)は、各曜日ごとに設定できます。
- ウィークリータイマー、毎日録画(デイリータイマー)ともメニュー画面4の(INTERNAL TIMER REC)を「OFF」に設定すると、開始と終了時刻には何も表示されません。タイマー録画は設定されていないことになります。

内部タイマー録画の操作

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
2	モニターテレビで現在の時刻が合っているかを確認します。	94- 6-25 24H 4:15:23
3	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにタイマー設定画面(INTERNAL TIMER REC)を表示します。 メニュー [切] 録画ロック 再生 ページ	(INTERNAL TIMER REC) P3 (TIMER) START STOP SUN OFF MON OFF TUE OFF WED OFF THU OFF FRI OFF SAT OFF DLY OFF

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
4	内部タイマーの作動時刻を設定します。 • 設定については、「デイリータイマー」または「ウィークリータイマー」の項を参照してください。(19~20ページ参照)	
5	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。	94- 6-25 24H 4:15:23
6	タイマーモードボタンを押して、ディスプレイ部に「INT」が点灯するようにします。 (内部タイマー表示ランプも点灯します。)	



ツメ折れテープを挿入した場合、内部タイマー表示ランプとディスプレイ部の「INT」が点滅し、録画時間になっても録画されません。

1-8

設定後のVTRの動作

- 本機の電源は「切」になり、他のボタンを押しても受け付けなくなります。
- 開始時刻と終了時刻が設定されていないときは、ディスプレイ部内の「INT」表示が点滅します。

内部タイマーモードを解除するには

タイマーモードボタンを押して、ディスプレイ部の「INT」を消してください。

ご注意

録画開始までに多少時間がかかるため、タイマー録画を行なうときは、1分早めに開始時間を設定してください。

毎週録画 (ウィークリータイマー)/毎日録画 (デイリータイマー)

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
	日曜日から木曜日までは、8時30分から開始して、12時で終了し、金曜日、土曜日は、9時から開始して12時で終了したい場合	
1	「日曜日(SUN)」のところの「OFF」または「ON」の点滅を確認します。「OFF」のとき、セットボタン(+または-)を押して「ON」を表示させます。 	メニュー画面1 (INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN OFF MON OFF
2	シフトボタン (>) を押すと、開始時刻に移動して「時」にあたる部分が点滅します。 	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 0:00 0:00 MON OFF
3	セットボタン (+または-) で「8」を表示させます。 	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:00 0:00 MON OFF
4	シフトボタン (>) を押すと、「分」にあたる部分が点滅します。 	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:00 0:00 MON OFF
5	セットボタン (+または-) で「30」を表示させます。 	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 0:00 MON OFF
6	シフトボタン (>) を押すと、「時」にあたる部分が点滅します。 	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 0:00 MON OFF
7	セットボタン (+または-) で「12」を表示させます。 	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 12:00 MON OFF

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
8	シフトボタン (>) を押すと、「分」にあたる部分が点滅します。 一時停止/停止 >	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 12:00 MON OFF
9	セットボタン (+ または -) で「00」を表示させます。 逆コマ送り コマ送り ◀ ▶ - セット +	(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 12:00 MON OFF
10	1~9の同じ要領で「日曜日(SUN)」から「木曜日(THU)」まで開始時刻を「8:30」に、終了時刻を「12:00」に表示させます。上と同じ要領で「金曜日(FRI)」、「土曜日(SAT)」も時刻を設定します。これで内部タイマー作動時刻を曜日ごとに設定することができました。毎日録画(デイリータイマー)もステップ1~9の要領で設定することができます。	

• 毎日録画と曜日別録画を合わせた場合、設定された時刻にしたがってタイマー録画は以下のようになります。

(INTERNAL TIMER REC) P4
(TIMER) START STOP
SUN ON 8:00 8:00
MON ON 12:00 14:00
TUE OFF
WED OFF
THU ON 14:00 23:00
FRI OFF
SAT ON 12:00 8:00
DLY ON 18:00 8:00

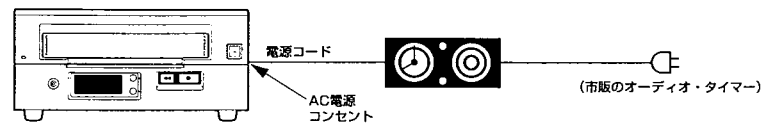
左の画面のように設定された場合はウィークリー、デイリーの各タイマー録画と実際のテープ上に記録される時間は次の通りになります。

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
ウィークリータイマー	8:00 → 8:00	8:00 → 12:00			14:00 → 23:00		12:00 → 8:00	
デイリータイマー	8:00 → 8:00	15:00 → 8:00						
実際に記録される時刻	8:00	8:00 → 14:00 12:00 → 18:00	8:00	18:00	8:00	18:00	8:00	18:00 → 8:00 8:00 → 12:00

- 各曜日の設定時刻が表示されるので、曜日ごとに確認することができます。
- 120分テープで最長24時間までの記録しかできませんので録画時間を考慮して設定してください。

外部タイマー録画

本機は外部タイマーからの電源の供給により録画を行います。





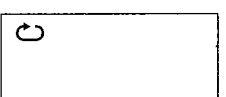

外部タイマー録画の操作

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れてないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
3	タイマーモードボタンを押して、ディスプレイ部に「EXT」が点灯するようにします。設定された時刻に外部タイマーから電源が給され、本機は録画モードになります。 タイマーモード □ ⇒ EXT ディスプレイ部	

- ビデオカセットが挿入されていなかったり、カセットの誤消去防止用ツメが折れている場合は、ディスプレイ部の「EXT」が点滅し、外部タイマー録画は行えません。
- 録画開始には多少時間がかかるため、タイマー録画を行うときは、1分早めに開始時間を設定してください。

オートリピート録画/オートリwind

オートリピート録画: 録画状態でカセットテープの終端を検知すると自動巻戻され、この始端から反復記録するオートリピート機能が働きます。
 オートリwind: 録画状態でテープ終端を検知すると始端まで自動巻戻をします。

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにメニュー画面3を表示します。 	メニュー画面3 (DISPLAY) P3 POSITION L-UPPER (REC MODE) TAPE IN STOP TAPE END STOP REC T-MODE OFF (VIDEO MODE) MODE AUTO SHARPNESS OFF 12/24H PLAY ON
3	シフトボタン (V) を押して点滅を「TAPE END」に移動します。セットボタン (+または-) を押してオートリピート録画の場合は「REPEAT」を、オートリwindの場合は「REW」を表示させます。 	(DISPLAY) P3 POSITION L-UPPER (REC MODE) TAPE IN STOP TAPE END REPEAT REC T-MODE OFF
4	ディスプレイ部に「C」が点灯します。  ディスプレイ部 ・オートリwindの場合は「C」は消灯します。	
5	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。 	94- 6-25 24H 4:15:23

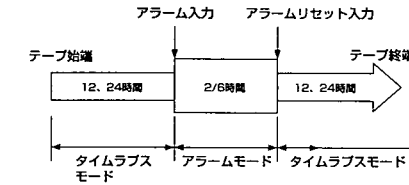
メモ

- ・オートリピート録画を行う場合には、日常点検を忘れないようにしてください。また、同じテープで何回もオートリピート録画を行ないますと画像が悪くなりますので、約50回を目安に新しいテープと交換してください。
- ・オートリwind中はアラーム信号を受け付けられないため、アラーム録画は動作しません。
- ・オートリピート録画中にアラーム信号が入力された場合、アラーム録画になり、そのままテープ終端になるとオートリピート録画は動作しますが、アラーム録画は解除されます。
- ・オートリピート録画を行う場合には、アラーム録画間隔の設定を“MANUAL”以外でお使いください。

アラーム録画 (エマージェンシー録画)

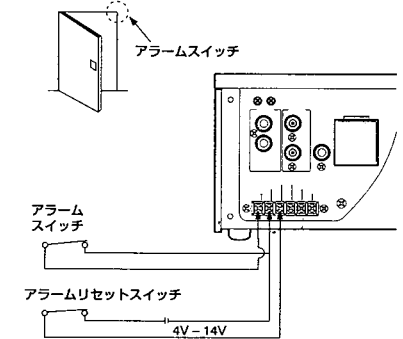
長時間の監視録画中、監視現場に異常が発生するとアラーム機能が自動的に働き、アラーム録画を行うことができます。

アラーム録画の原理

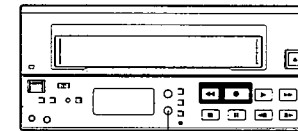


- ・タイムラプスモードの録画中に、アラームセンサー) ドアスイッチ、インターホーンスイッチなど) により、アラーム入力があると録画スピードが2/6時間、モードに切りかわって、異常事態を究明に記録します。

アラーム端子の接続

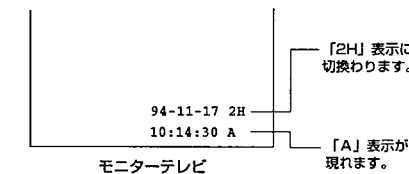
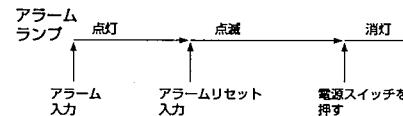


アラーム録画時の警報および表示方法

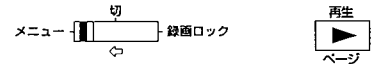
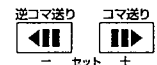





アラーム表示ランプ

- ・アラーム信号が入力されると、アラーム表示ランプは以下ようになります。




- ・アラームスイッチは「入」になるとアラーム録画を開始します。開始後、アラームリセットスイッチを「入」にするとうアラーム録画を解除でき、元の状態のタイムラプスモード記録に戻ります。
- ・アラーム録画中にSTOPボタンを押すとアラーム録画は解除できます。ただし、メニュー/録画ロックスイッチが「ロック」側、またはディスプレイ部の「INT」が点灯しているときは、STOPボタンを押してもアラーム解除することはできません。
- ・アラームリセット入力を入れずに自動的にリセットすることもできます。リセットの時間は0.5/1.0/1.5/2.0/2.5/3.0各分に設定できます。
- ・アラーム入力中のみアラーム録画することもできます。
- ・テープ終端までアラーム録画することもできます

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにアラーム録画設定画面(メニュー画面2)を表示します。 	(EVENT/ALARM) P2 MODE OFF T-MODE 2H DURATION 0.5MIN (RECALL) -
3	セットボタン(+または-)で「MODE」の項目の「ALARM」を表示させます。 	(EVENT/ALARM) P2 MODE ALARM T-MODE 2H DURATION 0.5MIN (RECALL) -
4	シフトボタン(V)を押して点滅を「T-MODE」に移動します。セットボタン(+または-)を押して時間モードを設定します。 	(EVENT/ALARM) P2 MODE ALARM T-MODE 6H DURATION 0.5MIN (RECALL) -
5	シフトボタン(V)を押して点滅を「DURATION」に移動します。セットボタン(+または-)を押して録画間隔を設定します。 	(EVENT/ALARM) P2 MODE ALARM T-MODE 6H DURATION 0.5MIN (RECALL) -
6	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。	94- 6-25 24H 4:15:23
7	録画ボタンを押します。  以後、アラーム入力があると「T-MODE」で設定した時間モード「6H」に切り変わり、アラームが解除されるまでアラーム録画を続けます。	

- メニュー画面3の「TAPE END」を「REPEAT」に設定しているときは、テープ終端になるとオートリピート録画モードになります。「REPEAT」を設定しているときは、「DURATION」を「MANUAL」以外でお使いください。
- エマーゼンシー録画の場合は電源が切れている状態(POWER OFF)、STOPの状態にしてください。

アラームリコール

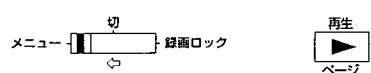


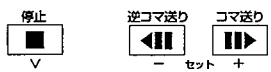
アラーム信号の入力時間を知りたいときは、メニュー画面2の「RECALL」項目でアラームの入力時間をモニターテレビで確認できます。

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにアラーム録画設定画面(メニュー画面2)を表示します。 	(EVENT/ALARM) P2 MODE ALARM T-MODE 2H DURATION 0.5MIN (RECALL) 95-10-01 20:19 95- 9-14 12:05 95- 8-30 08:40 95- 6-25 04:14 95- 5-05 09:25
3	確認が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。	95-12-19 24H 4:15:23

- アラームリコールは最大6個までアラームの入力時刻をメモリーし、表示します。6個以上入力があった場合、古いデータから順番に画面から削除されます。
- メニュー画面2の表示中にRESETボタンを押すと、アラームリコールのメモリーをクリアすることができます。

イベント録画

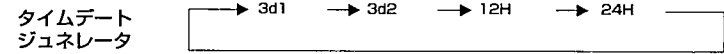
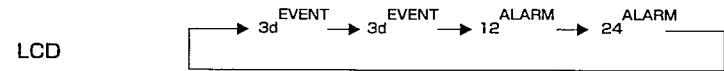
12Hまたは、24Hを選んだときはイベント録画はできません。
 ・時間モードは「2H」または、「6H」に設定してください。

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示										
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。											
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにEVENT/ALARM録画設定画面（メニュー画面2）を表示します。 	<table border="1"> <tr><td>(EVENT/ALARM)</td><td>P2</td></tr> <tr><td>MODE</td><td>OFF</td></tr> <tr><td>T-MODE</td><td>2H</td></tr> <tr><td>DURATION</td><td>0.5MIN</td></tr> <tr><td>(RECALL)</td><td>-</td></tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	OFF	T-MODE	2H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-
(EVENT/ALARM)	P2											
MODE	OFF											
T-MODE	2H											
DURATION	0.5MIN											
(RECALL)	-											
3	セットボタン（+または-）で「MODE」の項目の（EVENT/ALARM）を表示させます。 	<table border="1"> <tr><td>(EVENT/ALARM)</td><td>P2</td></tr> <tr><td>MODE</td><td>EVENT/ALARM</td></tr> <tr><td>T-MODE</td><td>2H</td></tr> <tr><td>DURATION</td><td>0.5MIN</td></tr> <tr><td>(RECALL)</td><td>-</td></tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	EVENT/ALARM	T-MODE	2H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-
(EVENT/ALARM)	P2											
MODE	EVENT/ALARM											
T-MODE	2H											
DURATION	0.5MIN											
(RECALL)	-											
4	シフトボタン（V）を押して点滅を「T-MODE」に移動します。セットボタン（+または-）を押して時間モードを設定します。 	<table border="1"> <tr><td>(EVENT/ALARM)</td><td>P2</td></tr> <tr><td>MODE</td><td>EVENT/ALARM</td></tr> <tr><td>T-MODE</td><td>2H</td></tr> <tr><td>DURATION</td><td>0.5MIN</td></tr> <tr><td>(RECALL)</td><td>-</td></tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	EVENT/ALARM	T-MODE	2H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-
(EVENT/ALARM)	P2											
MODE	EVENT/ALARM											
T-MODE	2H											
DURATION	0.5MIN											
(RECALL)	-											
5	シフトボタン（V）を押して点滅を「DURATION」に移動します。セットボタン（+または-）を押して録画間隔を設定します。 	<table border="1"> <tr><td>(EVENT/ALARM)</td><td>P2</td></tr> <tr><td>MODE</td><td>EVENT/ALARM</td></tr> <tr><td>T-MODE</td><td>6H</td></tr> <tr><td>DURATION</td><td>0.5MIN</td></tr> <tr><td>(RECALL)</td><td>-</td></tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	EVENT/ALARM	T-MODE	6H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-
(EVENT/ALARM)	P2											
MODE	EVENT/ALARM											
T-MODE	6H											
DURATION	0.5MIN											
(RECALL)	-											
6	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。											
7	以後、アラーム入力があると「T-MODE」で設定した時間モード「6H」に切り変わり、アラームが解除されるまでイベント録画を続けます。イベント録画が解除されるとREC/PAUSE状態になり、次のアラーム入力を待ちます。											

1-12

イベント録画

EVENT/ALARM選択時、LCDディスプレイとタイムデートジュネレータの時間モード表示は、時間モードボタンを押すたびに次のようになります。



・時間モード3d1と3d2時には、録画(REC)とREC/PAUSEモードを下の表のように繰り返します。メニュー設定時はSTOP、EJECT状態で行ってください。

時間モード	REC	REC/PAUSE
3d1	8 秒	4 分
3d2	22 秒	4 分

（時間はおおよそです。）

<ご注意>

3d1と3d2の表示はモニターテレビの時間モードの表示です。2Hの場合は3d1、6Hの場合は3d2になります。本機のディスプレイの表示は3dのままです。

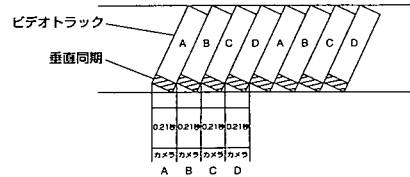
- ・120分テープで3日間以上の録画ができます。
- ・EVENT/ALARM設定時、メニュー/録画ロックスイッチを「録画ロック」側、またはメニュー画面2のREC LOCKモードを「ON」にすると、RECおよびREC/PAUSE中は本機の操作はできません。
- ・つなぎ目の画像は少し乱れます。

シーケンシャルスイッチャ接続記録

複数のカメラを使用して記録する場合、シーケンシャルスイッチャの自動切換のタイミングを本機によりコントロールでき、複数のカメラを確実に記録できます。

カメラスイッチングの原理

ビデオテープ (24時間録画の場合)

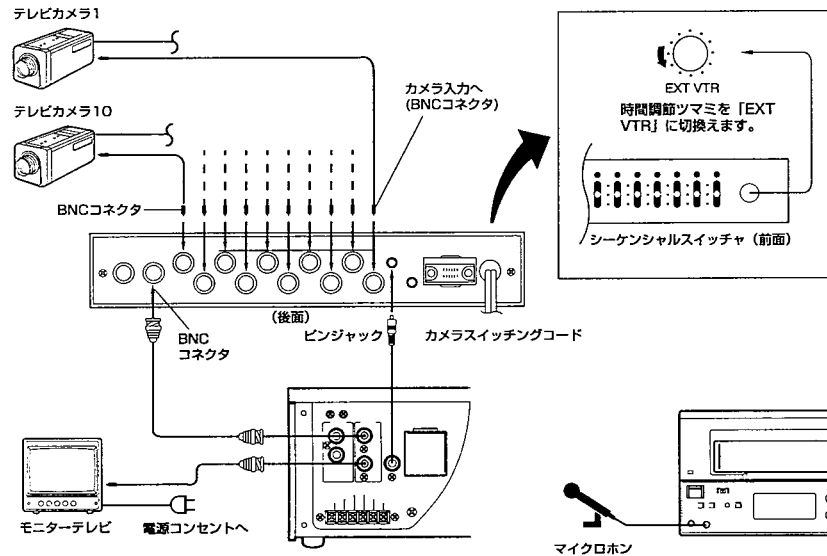


- 24時間モードでは、ビデオトラックを1本記録する毎に垂直同期信号の位置でカメラを自動切換えます。
- カメラスイッチングの間隔は、時間モードにより異なります。(14ページ参照)

接続のしかた

(シーケンシャルスイッチャWJ-523の場合)

1-13



メ モ

- シーケンシャルスイッチャにEXT TIMINGがない場合、あるいはカメラスイッチングを使用しない場合には、記録時間モードの映像記録間隔 (14ページ参照) より長い時間に調整してご使用ください。
- 各テレビカメラの同期を合わせてご使用ください。
- アラームリセット信号によりアラームを解除する場合には、(EVENT/ALARM) DURATIONを“MANUAL”以外でお使いください。

再生のしかた

操作する前に、ディスプレイ部の内部/外部タイマー録画の表示 (NT/EXT) が消えていることを確認します。(表示している場合は、タイマーボタンで消してください。)

1. 本機とモニターテレビの電源を入れます。
2. 本機に録画済カセットテープを入れます。
3. 時間モードを選びます
4. 再生ボタンを押します。



時間モード



メ モ

1. タイムラプス (12、24時間) モードで記録した部分を再生するときは以下のことに注意してください。
 - 同じモードで再生した時、画面にドロップアウトのようなノイズが出ますが故障ではありません。
 - 垂直方向にダンシングしますが故障ではありません。
 - 同じ時間モードで再生すると、画像は多少横に揺れますが異常ではありません。
 - メニュー画面3の「12/24 H PLAY」を「ON」にしてください。12/24Hモードで再生する場合のダンシングを軽減できます。
2. VHS モード(2、6 時間) で記録した部分を再生するときは以下のことに注意してください。
 - タイムラプスモードで再生すると画面の上下に少しノイズが出ることがありますが、異常ではありません。
3. 静止画再生中にノイズが発生した場合には、コマ送りボタンを押してノイズを送り出してください。
4. タイマーモードボタンでディスプレイ部に「EXT」を表示させて再生しているときに、電源コードを一度抜いて再度入れたり、あるいは停電が発生して復帰した場合、本機は自動的に再生から録画状態になりますのでご注意ください。
5. 再生中に一時停止/静止ボタンを押すと、本機は一時停止状態になり、モニター画面に静止画像が出ます。解除するときは再度一時停止/静止ボタンまたは再生ボタンを押します。一時停止状態が5分以上続きますと、本機は停止状態になります。
6. モニターテレビの水平AFCがあまりに長い場合、またはランダムインターレースのビデオカメラを使用している場合は、モニターテレビの上部が少し歪む場合がありますが故障ではありません。

トラッキング

2時間、6時間モードの再生画像に下記のようなノイズが現れた場合は、トラッキング (+、-) ボタンを押してノイズをできるだけ少なくしてください。

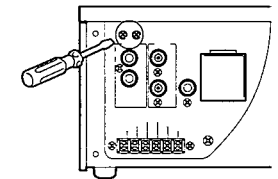


トラッキング
- □ □ +

- トラッキングの初期設定を行なう場合は、+と-ボタンを同時に押します。(2時間または6時間モードのみ)
- 12、24時間モードでは「+」または「-」ボタンを押してトラッキング調整します。

垂直同期調整

静止画再生中に画像が上下に小さく揺れる場合は、後面の垂直同期調整ボリュームをドライバー等で回して調整してください。通常はさわらないでください。

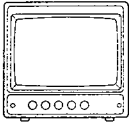


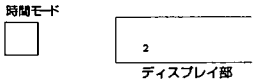




- モニターテレビに垂直同期調整が付いている場合は、合わせて調整してください。

日常点検/定期点検のお願い

本機は長時間の使用に耐えるように設計されておりますが、日常点検を行ない、異常のないように使用されることをおすすめします。
ご注意
 特にオートリピート録画の場合は、日常点検を怠らずに行ってください。

日常点検の手順

1. 本機、ビデオ、カメラ、モニターテレビなど監視システムの接続機器の電源スイッチを「入」にします。
2. モニターテレビに正しい映像が出ていますか。

3. モニターテレビの日付、時刻の表示が合っていますか。

4. 前日に記録したカセットテープを数カウント巻戻します。

5. 時間モードボタンを押して「2」(2時間)モードに設定します。

6. 再生ボタンを押します。数カウント再生します。

7. 再生画像が正常ですか。
8. 記録した日付、時刻に異常はないですか。
9. 録画ボタンを押します。

10. 2時間モードで録画した再生画像を確認します。
11. すべて確認した後、設定したいモードに切替えます。

1-14

日常点検後の処理

万一、異常がある時には、電源スイッチを切り、電源プラグを持ってコンセントから抜いた後、お求めの販売店にご相談ください。

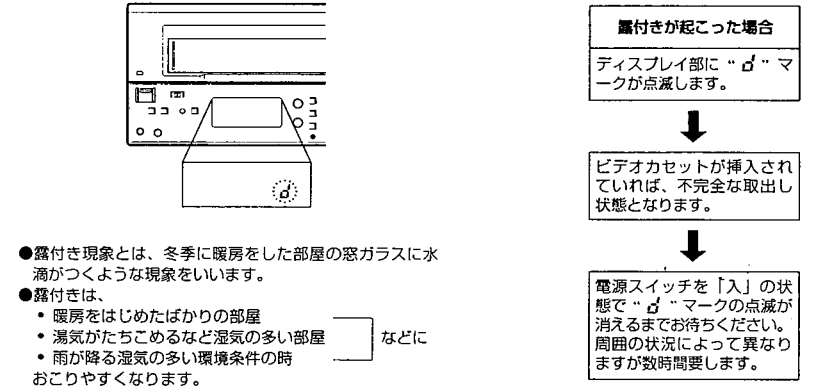
定期点検のおすすめ

本機にはVTRの使用時間が分かるアワーメータがついています。メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側にするとモニターテレビにメニュー画面1が現れ、アワーメータの確認ができます。アワーメータの目安により、本機内部の部品の清掃、交換などを行なってください。詳しいことは、販売店にご相談ください。



露付きの場合

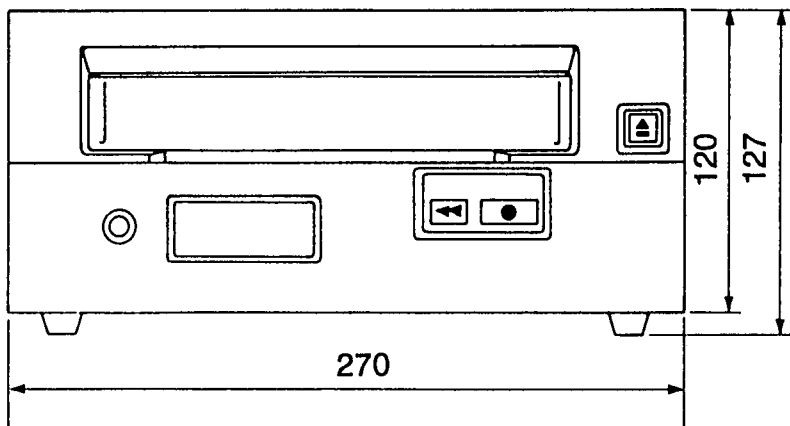
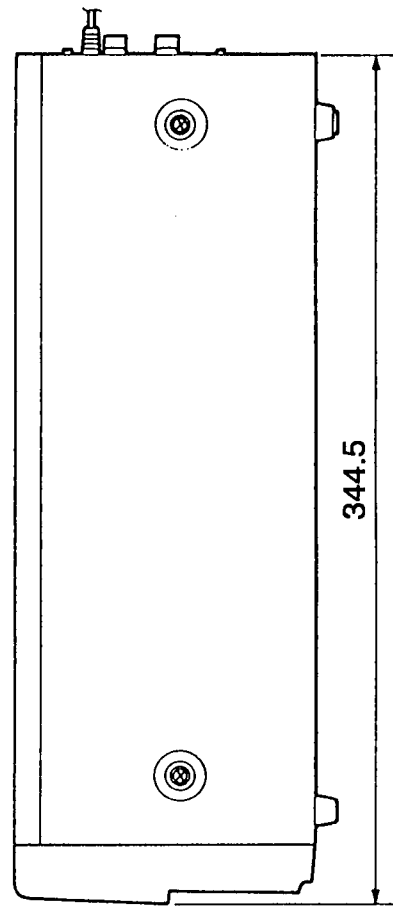
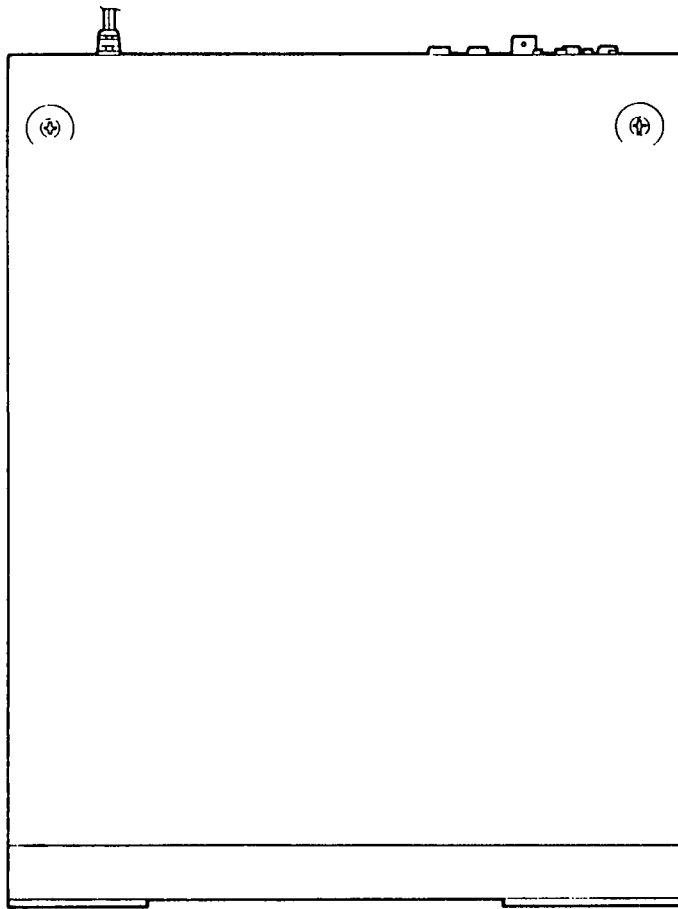
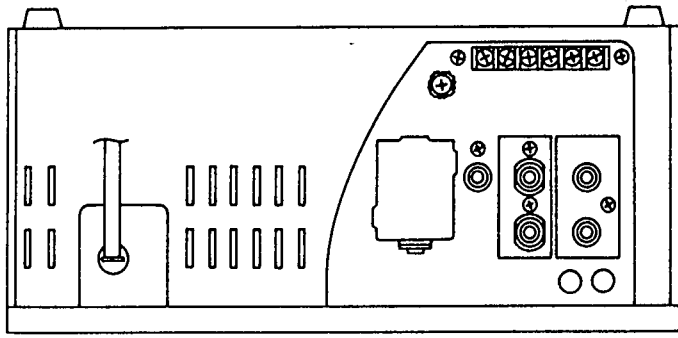
本機は、露付きがおこると、カセットテープ、ビデオヘッドなどを安全保護するために、動作しないよう安全機能が働きます。



入出力端子の信号レベル

入出力名	信号レベル	備考
アラーム入力/ 時刻合せ入力		LOW入力
アラームリセット入力		HIGH入力
カメラ切換出力		VOH = 11~13 V (5.6 kΩ) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)
テープ終端出力		VOH = 11~13 V (4.7 kΩ) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)
オートオフ出力		VOH = 11~13 V (4.7 kΩ) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)

外形寸法図



UNIT:mm

Technical Information

1. 安全動作

VTRになんらかの異常があった場合すべての動作を停止させ表示管にエラーコードを表示します。

エラーコード	内 容	原 因 ・ 動 作	
d	結 露	1. POWER OFF状態であればPOWER ONとなり"d"表示が点灯します。 2. テープが入っている場合は中間EJECT状態となりシリンダが回転します。 テープが入っていない場合は結露が解除されるまでテープの挿入はできません。 3. 結露状態を約120分間継続します。 4. 結露解除後はテープが挿入されていればSTOP状態になります。 ※ 結露中はEJECTキーのみ働きます。	
E-2	エレベータロック	1. フロントローディング中に約2~5秒間ロックするとアンローディングします。 2. フロントアンローディング中に約2~5秒間ロックするとローディングし、次にアンローディングして更に約2~5秒間ロックするとAUTO OFFとなり"E-2"表示が点灯します。	
E-3	ローディングロック	1. ローディング中約5秒間ロックするとアンローディングし、再度ローディングしロックするとAUTO OFFとなり"E-3"表示が点灯します。 2. アンローディング中、約2~5秒間ロックするとAUTO OFFとなり、"E-3"表示が点灯します。	
E-4	シリンダロック	1. シリンダが回転するモードにおいて約5秒間ロックするとAUTO OFFとなり、"E-4"表示が点灯します。	
E-5	リールロック	1. テープ走行時リール回転が下記の時間ロックすると一度アンローディングし、再トライ後ロックしていればAUTO OFFとなり"E-5"表示が点灯します。	
		動作モード	検出時間
		PLAY, REC	3.5 sec
		倍速 PLAY	2.0 sec
		FF, REW	0.3 sec
		CUE, REW (2Hモード × ±11)	0.3 sec
CUE, REW (6Hモード × ±11)	0.6 sec		

保守点検要領

メンテナンスは、お客様が安心してビデオ機器をご使用していただくために、定期的に適切な保守整備を行い、その機能、性能を常に良好な状態に維持するためのものです。ビデオ機器は、複雑なメカニズムで構成されており、ベルト、ローラー、ヘッドなどが数多く使用されています。これらの部品は、使用時間が経過するにつれ磨耗劣化し、故障の原因となります。又、ほこり、ごみ等も安定した機能を妨げ、トラブル発生の原因となります。従って、単に従来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的サービス、即ち、ビデオシステムの機能を正常に維持させ、消耗部品等による突発的な故障を未然に防ぐために、メンテナンスを定期的に行うことが非常に大切であると言えます。本機の有する機能を末永く十二分に発揮させるためにも、定期的なメンテナンスの実施をお勧めいたします。

メンテナンス時間のめやすと実施項目

下記のメンテナンス実施時間は、標準的な目安として設定しており、個々の寿命時間ではありません。又、使用する環境や使用方法などにより消耗、劣化する時間は異なりますので注意して下さい。

品名	品番	メンテナンス時間（時間毎）									
		500	1000	1500	2000	2500	3000	3500	4000	4500	5000
走行ポスト	-----	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
A/Cヘッド(1)U	VED0205	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○
上シリンダーU	VEH0612	○	◎	○	◎	○	◎	○		○	◎
シリンダーU	VEG1051	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○
供給リールU	VXR0221	○	○	○	○●	○	○	○	○●	○	○
巻取リール台U	VXR0222	○	○	○	○●	○	○	○	○●	○	○
ローターU	VXP1471	○	○△	○	○●	○	○△	○	◎●	○	○●
ハウジングU	VXD0140								◎		
ピンチアームU	VXL2246				◎				◎		
SブレーキアームU	VXZ0312				◎				◎		
インピーダンスローラーU	VXP1402	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○
S SブレーキベースU	VXA4797				◎				◎		
TブレーキアームU	VXZ0313				◎				◎		
テンションバンドU	VXZ0310				◎				◎		
タイミングベルト	VDV0235				◎				◎		
アースプレート	VXS0114								◎		
FEヘッド	VBS0050	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○
モードSW	VSS0365								◎		
メインカムギヤ	VDG0913				×				×		
インクラインドベース(S)U	VXA4982KIT				■				■		◎
インクラインドベース(T)U	VXA4984KIT				■				■		◎
ローディングモーター(1)U	VEM0427				◎				◎		
クリーナーアームU	VXL2251				◎				◎		

記号	保守・点検項目	保守・点検治工具	方 法
○	清掃	イソプロピルアルコール エチルアルコール SZZP-1038C クリーニング液等 (市販品で可)	左記の、イソプロピルアルコール、エチルアルコールやクリーニング液等を浸透させた、柔らかい布で、汚れを拭き取って下さい。 注意： ゴム製品を清掃するときは、劣化を早める事がありますので、過度のアルコールの使用は避けて下さい。アルコールを使用した後は、すばやく完全に、アルコールを拭き取って下さい。
◎	交換	-----	-----
■	グリスアップ	モリトングリス (MOR265)	古いグリスを拭き取り、新しいモリトングリス(MOR265)を、塗布して下さい。
×	グリスアップ	SCRグリス (VFK0680)	古いグリスを拭き取り、新しいS.C.R.グリス(VFK0680)を、塗布して下さい。
●	注油	コスモハイドロ HV100 (VFK0131)	オイル(VFK0131)を、注油して下さい。

故障かな！と思う前に・・・ちょっと

設置上			
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源プラグがACコンセントに確実に差し込まれていますか？ 	停電が復帰したが、録画の自動継続ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 長時間（1週間以上）停電していませんか？もし、長時間の停電でも確実に録画状態にするときはタイマーモードボタンで「EXT」に設定してください。
画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本機とテレビ、ビデオカメラなどの接続は正しいですか？ ■ 接続コードの接触不良はありませんか？ 	録画を停止することができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ メニュー/録画ロックスイッチを「切」にしてから操作してください。 ■ メニュー画面1のREC LOCKが「OFF」になっていますか？
画像が不鮮明である。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカメラのピントを正しく調整していますか？ 	1週間プログラムのタイマー録画が正常にできない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通常表示の日付と時刻はあっていますか？（15ページ参照）
機能上/動作上			
操作ボタンを押しても動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカセットが入っていますか？ ■ メニュー/録画ロックスイッチが「切」になっていますか？ ■ ビデオカセットを正しく挿入していますか？ 取出しボタンを押して、ビデオカセットを取出し、正しく入れてください。 ■ ディスプレイ部に「INT」表示が点灯していませんか？ ■ “”マークが点滅していませんか？（37ページ参照） 	複数のカメラを使用している場合、記録できないカメラがある。	<ul style="list-style-type: none"> ■ シーケンシャルスイッチャの時間調整ツマミを回して、録画時間モードの映像記録間隔より長く調整してご使用ください。 ■ 本機とシーケンシャルスイッチャの間にカメラスイッチングのケーブルを接続してご使用ください。（33ページ参照）
“  ”マークが点滅している。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本機の安全保護機能が働いているため動作しません。点滅が消えるまでお待ちください。（37ページ参照） 	オートリピート録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動巻戻し中に停止ボタンを押していませんか？
停電になっても日付、時刻表示のデータがメモリできない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本機の電源プラグが長時間電源コンセントから抜けていませんか？ ■ 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込んで3日間以上の連続充電をしてください。 	タイマー録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現在時刻とタイマー録画の開始終了時刻が正しく合っていますか？ ■ ディスプレイ部に「INT」または「EXT」表示が点灯していますか？
録画		再生	
再生や早送り、巻戻しはできるが録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカセットのツメが折れていませんか？ 	再生画像でノイズが出たり、出なかったりする。	<ul style="list-style-type: none"> ■ トラッキングコントロールで調整してください。（34ページ参照）
録画が停止している。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカセットテープが終端になっていませんか？ ■ 録画中に一時停止/静止ボタンを押してから5分以上経過していませんか？ ■ 日常点検をしてご使用いただいていますか？ この現象が再々発生する場合何んらかの故障が考えられます。販売店にご相談ください。 	再生画像がきたない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオヘッドの汚れ、目づまり、寿命が考えられます。販売店にご相談ください。
		再生画像が雪の降るようにチラチラする。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオヘッドの汚れ、目づまりが考えられます。販売店にご相談ください。
		複数のビデオカメラを使用している場合、カメラ切替時の再生画に2箇所場面があらわれる。	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラ切替信号コードが正しく接続されていますか？
		本機の電源プラグを電源コンセントから抜き差しすると録画が始まる。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ディスプレイ部に「INT」または「EXT」表示が点灯していませんか？
		接続機器の主電源を「入」にすると録画が始まり再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ディスプレイ部に「INT」または「EXT」表示が点灯していませんか？

定 格

電 源 :	AC100V 50/60Hz (AG-6124) DC12V (AG-1070DC)
消 費 電 力 :	12W (AG-6124/AG-1070DC)

は安全項目です。

録画方式： 回転ヘッドヘリカルスキャン
アジマス記録方式

テープ速度： 33.35mm/秒 (2時間モード)
11.12mm/秒 (6時間モード)
4.76mm/秒 (12時間モード)
2.56mm/秒 (24時間モード)

使用テープ： **VHS** テープ

録画時間モード： 2/6/12/24

早送り、巻戻し時間： 3分以内 (NV-T120使用時)

音 声

入力： 音声入力(ピンジャック)： -10dBV
入力インピーダンス
47k Ω 不平衡

出力： マイク(M3)： -60dBV, 600 Ω
音声入力(ピンジャック)： -8dBV
出力インピーダンス
1k Ω 不平衡

トラック数： 1トラック

周波数特性： 50Hz~10,000Hz
(2時間モード)

映 像

テレビジョン方式： 日米標準テレビジョン方式
525本 60フィールド

変調方式： 輝度信号—周波数変調方式
色 信 号—低域変換 $\pi/2$ 移相

入 力： 映像入力(BNC)： 1.0Vp-p,
75 Ω 不平衡

出 力： 映像出力(BNC)： 1.0Vp-p,
75 Ω 不平衡

水平解像度： 白黒モード： 300本
カラーモード： 240本

S/N： 白黒モード： 45dB
(2時間モード)
カラーモード： 43dB
(2時間モード)

コネクタ部

アラーム入力/
時刻合せ入力： 短絡

アラーム
リセット入力： +4~+14V


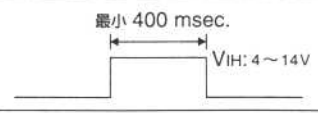
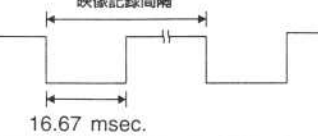

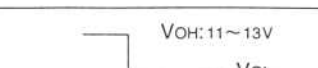
許容周囲温度： 5 $^{\circ}$ C~40 $^{\circ}$ C

許容周囲湿度： 35%~80%

外形寸法： 270(幅) \times 120(高さ) \times 344.5(奥行) mm

重量： 約5.0kg (AG-6124)
約4.8kg (AG-1070DC)

● 入出力端子の信号レベル

入 出 力 名	信 号 レ ベ ル	備 考
アラーム入力/ 時刻合せ入力		LOW入力
アラームリセット入力		HIGH入力
カメラ切換出力		VOH = 11~13 V (5.6 k Ω) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)
テープ終端出力		VOH = 11~13 V (4.7 k Ω) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)
オートオフ出力		VOH = 11~13 V (4.7 k Ω) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)